

## 健診施設向け健診システム「Hellseher Neo」の発売

2006年01月27日

各位

株式会社 日立メディコ  
執行役社長 稲員 裕三

### 健診施設向け健診システム「Hellseher Neo」の発売

株式会社日立メディコ(本社所在地:東京都千代田区、執行役社長:稲員 裕三 資本金138億8千4百万円)は、健診施設での業務システムをトータルに支援する次世代型健診システム「Hellseher Neo(ヘルゼア ネオ)」を発売します。

#### 1. 開発の背景とねらい

近年、医療費の抑制や高齢化社会等を背景に、健康意識の高まりとライフサイクルを通しての健康管理の重要性が高まっています。その中で健診施設は、健康管理や疾病予防推進の中核機能を担っており、関連機関等と連携しつつ効率的な健康診断実施とともに施設の健全経営が求められております。

日立メディコは健診施設における検査データ管理・分析・抽出・指導機能に優れた健診データ処理装置「ヘルゼア」を1995年に発売し、お客様からご好評頂いておりました。最近では健診施設から施設運営のサポートが出来るシステムが求められるようになり、このようなニーズの高度化に対応するために、ソフトウェア開発に実績のある日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社と共同開発のもと新製品「Hellseher Neo」を開発いたしました。

「Hellseher Neo」は従来の検査データの管理に加えて、新たに営業活動情報及び契約情報の管理、経営支援等の施設運營業務をサポートする機能を備えることにより、健診業務に関する全工程を一つのシステムに集約した経営ソリューション機能を提供いたします。「Hellseher Neo」は、これからの健診施設の経営をシステム面から強力に支援する次世代型健診システムです。

#### 2. 製品の特長

##### (1) 営業支援から予約・健診・請求までの全工程の進捗管理

営業活動情報、契約情報を基に、受診者獲得支援とともに、健診業務全工程のスムーズな進捗を支援する経営支援機能を有しています。

##### (2) 多様な健診形態に対応

健診には年齢や目的により様々な種類があります。また、健診規模も小規模なものから健診事業を専門とした施設や公共の保健センターのような大規模なものまで様々な種類があります。

「Hellseher Neo」は施設内を中心とした多様な健診形態に最適なシステムを提供いたします。

##### (3) 個々の健診施設の業務運用に適したソリューション機能の提供

多様化するお客様の健診業務に対応するために、共通的な機能をパッケージ化し、個別施設ごとの業務運用ニーズに対応した機能をオプション化しました。標準パッケージとオプションを組み合わせることで、多様な業務運用ニーズへの対応が可能となります。

3.

(4)快適な操作性、使いやすさを実現する豊富なユーザ設定機能

検査データ入力、帳票作成、検査マスタ登録、自動判定機能作成等、お客様の多様なニーズに対応して設定できる機能を豊富に揃えています。

(5)セキュリティへの対応

個人ごと、機能ごとのアクセス権限や操作ログ管理等、きめ細かなセキュリティ管理を実現いたします。

(6)システムの拡張性と信頼性の実現

段階的な導入や将来構想への発展を可能とする拡張性を備えています。またサーバにも信頼性の高いシステムを用意しています。

4. 価格(中規模構成): 約 2,000 万円(オプション・変更によって値段は異なります)

5. 発売時期: 2006 年 02 月

6. 初年度販売予定: 国内 40 システム

なお、当製品は 2006 年 1 月 27 日(金)、28(土)に開催される日本総合健診医学会で展示します。

【 このニュースのお問い合わせ先 】

株式会社日立メディコ 広報担当: 杉原、貝間 TEL:03-3291-6391

製品担当: 井桁、山本 TEL:03-3293-1904

以 上